

おかやまバイオアクティブ研究会 第 49 回シンポジウム

～炎症とアレルギー～

かゆみなどの炎症やアレルギーで辛い経験は、誰にでもあるのではないのでしょうか。インターロイキン-6（IL-6）は、炎症に関与する生理活性物質です。炎症を増悪する厄介な物質ですが、免疫系の調節において重要な役割を果たしています。関節リウマチにおいて、IL-6 は多機能分子としてどのように働くのでしょうか。大豆アレルギーは日本人に多いアレルギーですが、同じ豆類のピーナツアレルギーと比べて、その症状と頻度は低いことが疫学的研究から知られています。そのため、大豆にはアレルギー抑制成分が含まれていると考えられます。どのような成分でしょうか。今回のシンポジウムでは、上記の炎症とアレルギーに関する研究をご紹介します。

【実行委員長：川崎医療福祉大学医療技術学部臨床栄養学科 教授 長野 隆男 氏】

開催日 ● 平成 28 年 6 月 17 日（金）13：15～17：00

会場 ● 川崎医科大学 現代医学教育博物館 3F 小講堂

※公共交通機関をご利用下さい。お車でお越しの場合は、川崎医科大学附属病院駐車場（有料）をご利用ください。

講演 1

(13:20～14:30)

『関節リウマチの病態と関連する多機能分子の研究』

川崎医科大学 医学部医学科 医学部基礎医学 免疫学 教授 石原 克彦 氏

講演 2

(14：30～14：55)

『大豆のアレルギー性接触皮膚炎抑制効果』

川崎医療福祉大学 医療技術学部臨床栄養学科 教授 長野 隆男 氏

学生プレゼンテーション・ポスターディスカッション・コーヒーブレイク

講演 3

(15：50～16：50)

『タンパク質や多糖の腸管吸収～食物アレルギーと腸管免疫調節の観点から～』

名古屋大学大学院生命農学研究科 教授 松田 幹 氏

交流会

(17：20～19：00)

会場：川崎医療福祉大学 ミルキャン（厚生棟 3F） ※有料 事前申込要



対 象 ● 会員および一般 主催 ● おかやまバイオアクティブ研究会

参加費 ● シンポジウム 無料 / 交流会 3,000 円（学生 1,000 円）シンポジウム受付にて集金します

※交流会について 6 月 10 日以降のキャンセルは、キャンセル料が発生しますのでご注意くださいようお願いいたします。

申込方法 ● 参加申込書（裏面）に必要事項を記載のうえ FAX またはメールにてお申込ください。

申込期限 ● 平成 28 年 6 月 10 日（金）

事務局 ● （公財）岡山県産業振興財団 技術支援部 研究開発支援課 担当：山本、福原
TEL 086-286-9651 FAX 086-286-9676 E-mail sangaku@optic.or.jp